

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 9 月 19 日 (2019.9.19)

【公開番号】特開 2017-140296 (P2017-140296A)

【公開日】平成 29 年 8 月 17 日 (2017.8.17)

【年通号数】公開・登録公報 2017-031

【出願番号】特願 2016-25046 (P2016-25046)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 7 日 (2019.8.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技窓を有する扉枠と、  
前記扉枠に設けられる皿ユニットと、  
を備えた遊技機であって、  
前記皿ユニットは、  
前記扉枠に取り付けられるベース部と、  
遊技者が操作を行う演出用操作部と、  
前記演出用操作部を装飾する装飾カバー部と、  
を有し、  
前記扉枠から前記皿ユニットを取り外すことが可能であり、  
前記ベース部よりも前側に前記装飾カバー部が配置され、前記ベース部と前記装飾カバー部との間に形成される空間内に前記演出用操作部が配置されている  
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

この種の遊技機として、遊技領域の下方において前方に膨出している膨出部の上面に、遊技を行うための遊技操作部及び遊技操作部とは別に、遊技者が回転操作可能な操作部を設け、所定の演出として、遊技者が操作部を回転操作することで演出に参加することが可能な遊技者参加型演出を実行するものが提案されている（例えば、特許文献 1）。これら特許文献 1 の技術によれば、遊技者参加型演出が実行された時に、遊技者が遊技操作部または操作部を操作すると、遊技操作部または操作部の操作に応じて演出の内容が変化するため、遊技者を楽しませることができ、遊技者を飽きさせ難くすることができる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

しかしながら、特許文献 1 のような技術では、操作部が単に膨出部の上面に備えられているだけであるため、設置可能な操作部の大きさには限界があった。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

そこで、本発明は、上記の実情に鑑み、操作ユニットを設置するスペースを確保し、遊技者に操作部を操作させて遊技者参加型演出を楽しませることが可能な遊技機の提供を課題とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

上記課題を解決するために、本願発明は、  
遊技窓を有する扉枠と、  
前記扉枠に設けられる皿ユニットと、  
を備えた遊技機であって、  
前記皿ユニットは、  
前記扉枠に取り付けられるベース部と、  
遊技者が操作を行う演出用操作部と、  
前記演出用操作部を装飾する装飾カバー部と、  
を有し、  
前記扉枠から前記皿ユニットを取り外すことが可能であり、  
前記ベース部よりも前側に前記装飾カバー部が配置され、前記ベース部と前記装飾カバー部との間に形成される空間内に前記演出用操作部が配置されている  
ことを特徴とする。

また、上記発明とは別に以下の手段を採用してもよい。

手段 1：遊技機において、

「遊技が行われる遊技領域と、

該遊技領域の前方且つ下方に配置されており、前方に膨出している膨出部と、

該膨出部の上面において上下に延びた軸周りに回転可能に取付けられていると共に、遊技者が操作可能とされており、外周の一部が少なくとも半円弧形状の断面形状で円環状に延びている第一操作部と、

該第一操作部の下方の位置で前記膨出部に取り付けられており、外周の一部が少なくとも半円弧形状の断面形状で前方へ膨出するように半円環状に延びている少なくとも一つの操作装飾部と

を具備している」ものであることを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 1 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 0 5 】

このように、本発明によれば、操作ユニットを配置するスペースを十分に確保して今までにない操作部を提供することで遊技者に操作部を操作させて遊技者参加型演出を楽しむことが可能な遊技機を提供することができる。